

あいづまちなかアートプロジェクト2025 フォーラム

“あいづ空き地ラボ”

— まちの余白を考える人の集い —



2025.11.23(日)

会場 | 會津稽古堂 多目的ホール

時間 | 12:30開場 13:00開会

参加費 無料

申し込みは
こちらから



お問い合わせ

あいづまちなかアートプロジェクト
実行委員会事務局(会津若松市教育委員会文化スポーツ課)

TEL.0242-39-1305

主催:あいづまちなかアートプロジェクト実行委員会



\当日/
“妄想屋台も出現!?”

HP



まちにぽっかりと“**空き地**”ができました。

そこからどんな妄想をする？

どんな関わりを作ろうか？

そんなことを考える人を増やすことが、きっとまちづくりの鍵になります。

「あいづ空き地ラボ」は、まちの未来を創造的に考えるための対話の場です。

中心市街地の空き地の話をきっかけに、アートや文化、暮らしやまちづくりの視点を交差させ、アーティストやまちづくりの実践者、市民のみなさんと一緒に、これからの会津若松を語り合いましょう。あなたの思いが、まちの未来のタネになります。ぜひお気軽にご参加ください。

○ あいづまちなかアートプロジェクト2025の取り組み

田沼 紀子：会津若松市 文化スポーツ課

〈第1部〉

○ アートセンターで？屋台が？ 今年の活動からあれこれ考える

あいづまちなかアートプロジェクトのアートセンターで何か起きたのか、屋台が何を生み出したのか。アートコミュニケーターや関わった皆さんにお聞きます。

報告者：田勢さん、羽染さん、馬場さん、渡部さん、平賀さん

ファシリテーター：川延 安直さん（福島県立博物館専門員 / 前副館長）



田勢さん



羽染さん



馬場さん



渡部さん



平賀さん



川延 安直さん

〈第2部〉

○ まちの余白を考える 塩竈に学び、若松の可能性に出会うディスカッション

塩竈で地域の皆さんとアートによる場を築いている高田彩さんをお招きし塩竈の事例に学びながら、あいづまちなかアートプロジェクトに携わったお二人と、場（空き地）を拓き、人が交わり、文化を生み出すことの可能性を考えます。

高田 彩さん（ビルド・フルーガス / 塩竈市杉村惇美術館統括）

伊藤 将和さん（東京藝術大学准教授）

小林 めぐみさん（福島県立博物館専門学芸員）



高田 彩さん



伊藤 将和さん



小林 めぐみさん

〈第3部〉

○ まちの未来を考える

あいづまちなかアートプロジェクトだからこそ見えてきた文化によるまちづくり、人づくりの可能性、目指したい会津若松の未来の姿を語り合います。

室井 照平（会津若松市長）

渋川 恵男さん（会津若松商工会議所会頭）

伊藤 達矢さん（東京藝術大学教授）



室井 照平



渋川 恵男さん



伊藤 達矢さん